



2019-2020

第1436回 July.24.2019

No.4

東京新都心ロータリークラブ 【お互いをよく知り、楽しいロータリー活動をしよう】

Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー 東京11階

TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554

HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org> E-mail : shintoshin-rc@par.odn.ne.jp

会長 北岡修一 幹事 佐原目朗 創立 : 1988年9月21日

ポルシェに学ぶ「伝統と革新」

国際株式会社 代表取締役 荒川 由紀 氏

自動車ビジネスは急速な電気自動車（EV）へのシフトや自動運転の登場にて100年に1度の大変革期を迎えていると言われております。「CASE」（Connected, Autonomous, Shared, Electric）と呼ばれる技術革新によって、車の概念そのものが変わり、これまでのビジネスモデルそのものが壊れる可能性もあります。加えて、自動車業界には、資本力のある新規参入法人が次々と誕生して来ております。あのトヨタですら、豊田社長が「勝つか負けるかでは無く、生きるか死ぬかの瀬戸際の戦いである」と言う。そんな時代の中で、我々がお客様より「選んでいただく」為にはどうしたら良いのだろうか日々自問自答しています。



ポルシェは、これまでに生産された全てのポルシェ車の70%以上が今なおロードを走り、ブランドの魅力を高め続けています。70年以上にわたりポルシェでは車づくりの指針としてフェリーポルシェの言葉「小型で軽量、そしてエネルギー効率に優れたスポーツカー。私は自らが理想とするこうした車を探したが、どこにも見つからなかった。だから自分で造ることにした」が掲げられています。この言葉はポルシェのあらゆる価値観であり、揺らぐことのないポルシェの姿勢です。そしてこの言葉はドイツ本社だけでなく、全世界のセールスを通じてオーナーの皆様にも息づいています。

ポルシェの原則は自分自身へ挑戦し続けるということ、つまりあらゆるものの可能性を最大限に引き出すことにあります。そしてまた、ポルシェにおいて伝統とは自分達のルーツを認識し、そしてさらに一歩先に進むことを意味します。（クラシックからタイカンまで）

昨今、自動車産業においてもコネクティビティーの進化により顧客という財産がメーカー主導に移りがちです。しかしながら我々はディーラーとして、お客様の一番近くに居ます。お客様に我々にしかできない他には無いユニークなサービスを提供することにより、ハードウェアを超えた喜びを提供すること、そしていつまでも長いおつきあいが出来る事を楽しさと捉え、他社との差別化を徹底して「選ばれる店づくり」に、日々努力を重ねて参りたいと思います。

プロフィール :

荒川由紀

学習院大学法学部卒業

米国Lewis & Clark College編入

米国留学より帰国後、株式会社アール・ユー・ピー入社

同社退社後フリーランスで演劇舞台制作・演出助手・コンサート制作として活動

30歳を機に、国際株式会社に入社

翌年よりグループ会社の取締役に就任

H27よりグループ会社の代表取締役に順次就任

H29より母体である国際株式会社代表取締役に着任し現在に至る

第1436回例会 7月24日（水）

『ポルシェに学ぶ「伝統と革新」』

国際株式会社 代表取締役 荒川 由紀 氏
（紹介者 宮崎 清会員）

次回のプログラム

第1437回例会 8月7日（水）
「イニシエーションスピーチ」
門間匡紀会員・上西正之会員